

全民連だより

ホームページアドレス <http://www.zenminren.gr.jp>

事務局

〒173-8501

東京都板橋区板橋二丁目66番1号

板橋区教育委員会生涯学習課内

電話 03-3579-2636

FAX 03-3579-2635

第四十一回(平成二十九年)全民連総会 山形県鶴岡市で開催

第四十一回(平成二十九年)全国民俗芸能保存振興市町村連盟総会が、去る七月六日(木)・七日(金)の二日間、山形県鶴岡市の王祇会館にて開催されました。

六日、十五時より平成二十九年第一回役員会、その後、十五時三十分より第四十一回全民連総会が開かれました。

総会では、坂本健会長(東京都板橋区長)による挨拶のあと、開催地であります山形県鶴岡市の榎本政規市長様より歓迎のご挨拶、来賓として文化庁伝統文化課文化財調査官吉田純子様よりご祝辞を賜りました。

次に、鶴岡市の榎本政規市長様を議長に選出し、議案の審議を行いました。

議案は次のとおりです。

- ・平成二十八年度事業報告
- ・平成二十八年度収支決算報告
- ・役員改選(案)
- ・平成二十九年度事業計画(案)
- ・平成二十九年度収支予算(案)
- ・平成三十年総会開催地
- ・総会決議

平成二十九年は、ほぼ例年通りの事業・予算編成です。加盟自治体数の減による会費収入の減、繰越金の減等により、歳入は、23万9321円の減となっております。歳出予算については下記の表をご覧ください。本年度の予算編成

平成29年度 歳出予算

費目	摘要	予算(円)
会議費	役員会・次期総会準備	1,100,000
交際費	慶弔費等	30,000
事業費	第66回全国民俗芸能大会共催分担金	150,000
	全民連だより他事業費	350,000
事務局費	通信費・事務用品など	207,465
予備費	予備費	400,000
補助費	(新)市区町村事業支援補助金	150,000
繰越金	(新)次期総会までの運営費	600,000
計		2,987,465

○役員一覧○ (敬称略)

役職	市区町村(県名)	市区町村長名
会長	板橋区(東京)	坂本 健
副会長	花巻市(岩手)	上田 東一
副会長	笠岡市(岡山)	小林 嘉文
副会長	金沢市(石川)	山野 之義
理事	北上市(岩手)	高橋 敏彦
理事	仙台市(宮城)	郡 和子
理事	二本松市(福島)	新野 洋
理事	三浦市(神奈川)	吉田 英男
理事	富山市(富山)	森 雅志
理事	本巢市(岐阜)	藤原 勉
理事	京都市(京都)	門川 大作
理事	曾爾村(奈良)	芝田 秀数
理事	庄原市(広島)	木山 耕三
理事	まんのう町(香川)	栗田 隆義
理事	みやま市(福岡)	西原 親
理事	高千穂町(宮崎)	内倉 信吾
理事	椎葉村(宮崎)	椎葉 晃充
監事	奈良市(奈良)	仲川 げん
監事	焼津市(静岡)	中野 弘道



榎本鶴岡市長挨拶

は、財政再建という視点で新たな編成をしております。協賛金などの事業費の見直しを行い、歳出を抑える一方で新たに「補助費」「繰越金」を設けました。「補助費」につきましては、ささやかではあります。加盟自治体の、民俗芸能



羽黒山五重塔見学

の保存活動を支援する内容となっております。また、平成三十年の総会開催地を福島県二本松市に決定し、二本松市の新野 洋市長様よりご挨拶をいただきました。そして、議案の最後には、岡山県笠岡市の小林嘉文市長より総会決議をご提案いただきました。

第四十一回全民連総会は、全ての議案が承認され、盛会のうちに終了しました。総会終了後は、王祇祭が行われる春日神社能舞台に移動して、黒川能上座の方々の上演で狂言と能を鑑賞しました。その後、新茶屋にて情報交換会を開催し、湯田川温泉神楽を披露していただき、賑やかな雰囲気の中で交流を深めることができました。翌七日は、羽黒山にて、羽黒山五重塔及び出羽三山の三神合祭殿の見学と、出羽三山歴史博物館学芸員による解説を受けました。齋館で昼食の精進料理をいただいた後、松ヶ丘開墾記念館の見学をし、解散となりました。手厚くおもてなしをしてくださいました鶴岡市の皆様、ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

全民連新顧問のご紹介 榎信晴様 (二財 日本青年館理事長)

平成30年度 芸術文化振興基金 助成対象活動募集のご案内

芸術文化振興基金では、民俗文化財の公開活動、広域的な交流活動、復活・復元活動、記録作成による保存活用活動を対象とし、民俗芸能等の文化財の保存、活用を通じた地域の文化振興を目的とする活動を支援します。平成30年度の募集案内は9月下旬頃ホームページに掲載します。

また、東京及び全国3箇所で開催相談会(予約制)を開催します。応募提出書類の記入方法等について個別にご相談いただけます(※相談会への参加は応募の必須条件ではありません)。詳細についてはホームページでご確認ください。ぜひ応募をご検討ください。HP:<http://www.ntj.jac.go.jp/kikin.html>

問合せ先: 日本芸術文化振興会 基金部 地域文化助成課
地域文化第三係 TEL 03-3265-6214

平成30年度 第42回総会開催地 福島県二本松市に決まりました！

第四十二回（平成三十年）全
民連総会を、福島県二本松市で開
催いたします。古くから歌枕とし
て知られる安達太良山の麓に位
置する二本松市は、古代から中世
にかけて交通の要所として、近世
には二本松藩の城下町として栄
えました。豊かな自然に育まれた
風土には、一本松城跡や歌舞伎の
演目で知られる安達ヶ原の黒塚
などの史跡をはじめ、先人が守り
伝えてきた歴史と文化が脈々と
受け継がれています。開催時期
は、平成三十年の七月下旬を予定
しております。詳しいスケジュー
ルは、随時お知らせします。
全民連総会は、自治体間や関係
者の交流・情報交換の絶好の機会
です。皆様ぜひご参加ください。
お待ちしております。



田植踊



七福神

石井の七福神と田植踊 （重要無形民俗文化財）

平成七年十二月二十六日指定
初春に家々を訪ね、その年の稲作や養
蚕が豊作であることを祈り、主に踊りの
形で田植などの稲作の耕作過程を模擬的
に演じてみせて祝う東北地方の田植踊の
一つであり、田植踊に先立って七福神の
舞い込みがある点に地方的特色が見られ
ます。

全民連関連事業（10月以降）

【一財】日本青年館と共催
第66回全国民俗芸能大会（11/25・土）
日本青年館大ホール（東京都新宿区）

- ・吹浦の田楽（山形県遊佐町）
 - ・宇久津の人形三番叟（静岡県西伊豆町）
 - ・三輪崎の鯨踊り（和歌山県新宮市）
 - ・川名津神楽（愛媛県八幡浜市）
- 問（一財）日本青年館
電話 〇三（六四五二）九〇二二

【後援】

第7回 庄原市民俗芸能大会（11/25・土）
庄原市東城文化ホール（広島県庄原市）

問 庄原市民俗芸能大会実行委員会
電話 〇八二四（七三）一一八九

第29回 民俗芸能と農村生活を考える会（2/17・土）
日本教育会館一ツ橋ホール（東京都千代田区）

問（社）全国農協観光協会
電話 〇三（五二九七）〇三二一

第59回ブロック別民俗芸能大会

○北海道・東北（10/29・日）
とうほう・みんなの文化センター（福島県福島市）

問 福島県教育委員会文財課
電話 〇二四（五二一）七七七八

○関東（10/22・日）
宇都宮市文化会館大ホール（栃木県宇都宮市）

問 栃木県教育委員会事務局文化財課
電話 〇二八（六二二）三四二四

○近畿・東海・北陸（11/12・日）
貝塚市民文化会館（大阪府貝塚市）

問 大阪府教育庁文化財保護課
電話 〇六（六九四一）〇三五二

○中国・四国（10/1・日）
倉敷市芸文館（岡山県倉敷市）

問 岡山県教育庁文化財課
電話 〇八六（二二六）七六〇一

○九州（11/19・日）
芦北町総合センター（熊本県葦北郡芦北町）

問 熊本県教育庁教育総務局文化課
電話 〇九六（三三三）二七〇五

日本青年館新館竣工

三代目となる日本青年館の竣工式典が八月一日にあり、安倍総理大臣と坂本健全民連会長が祝辞を述べました。

全民連は、今年で六十六回になる全国民俗芸能大会を昭和五十二年より日本青年館と共催し民俗芸能の保存と継承事業を行って参りました。

十一月二十五日は新しくなった日本青年館で全国民俗芸能大会が行われます。



左から 安倍総理大臣、森元首相、坂本会長

「市区町村事業支援補助金」募集開始します

総会で議決した「平成29年度 市区町村事業支援補助金」の概要は以下の通りです。要綱や書式等の詳細は全民連ホームページをご覧ください。

1 補助費設置の目的

日本全国には、我々の祖先から受け継がれてきた独自の文化・民俗芸能が多数あります。これらは一度途絶えてしまうと、復活させることが大変困難であることから、次世代へ保存・継承していくことが極めて重要となります。このような点をふまえ、私たち全民連は、大切な民俗芸能を後世に引き継ぐために、40年以上もの間、市町村では唯一の連盟として保存振興に努めて参りました。本補助事業は、連盟に加盟している市区町村のうち、積極的に民俗芸能の保存活動又は、民俗芸能を活用した地域の活性化事業を実施している自治体や自治体の所管する団体に対して、ささやかではありますが、補助金を通じて奨励していくことを目的としております。

2 対象事業

民俗芸能の保存活動のうち、次世代への継承や民俗芸能が継続できる事業活動。

3 申請者資格

- (1) 全民連加盟の市区町村
 - (2) 全民連加盟の市区町村所管の民俗芸能・民俗文化財の団体又は保存会
- 1 市区町村あたりの申請は、1年度につき1件までとなりますので、事前に市区町村内で調整し決定してください。(2)の場合は自治体からの推薦が必要です。

4 対象期間

平成29年4月から平成30年3月までに実施するもの。

5 事業対象にならないもの

民俗芸能の保存継承に関わらない事業、および営利を目的とする事業、営利に結びついている事業。

6 補助金額

- 1 市区町村又は1団体 30,000円。
- 平成29年度予算では、5市区町村（又は団体）を予定しています。

7 応募方法

申請書受付期間 平成29年9月30日から29年12月1日まで。
申請書式は全民連ホームページからダウンロードし、必要事項を記入のうえ、期日までに事務局まで郵送してください。

8 補助金の決定

事務局が選定し、1月中旬までに結果を回答します。

9 報告の義務

補助が決定した市区町村（又は団体）は、事業終了後、実施報告書を2週間以内に郵送してください。事務局で確認した後、補助金を指定の口座に入金します。本支援補助金を活用された事業については、先進事例として全民連より、またはホームページで発信させていただきます。

書類送付先・問合せ

173-8501 東京都板橋区板橋 2-66-1
板橋区教育委員会事務局生涯学習課文化財係（全民連事務局）まで

全民連へぜひご加入ください！

市区町村民俗芸能・文化財担当者様へ
全国各地の歴史・風土の中で育まれてきた民俗芸能は、日本人である私たちの「心のふるさと」であり、生活に密着した伝統的な文化です。しかし、現在「後継者不足」「民俗芸能意識の低下」など各地で様々な問題を抱えています。

全民連は昭和五十一年の結成以来、この「心のふるさと」を喪失することのないよう、民俗芸能に関する催しの協賛・後援活動をはじめとした各種事業をとおして、民俗芸能の保存振興のために努めています。

- 主な活動内容
- 1 総会（毎年一回）
 - 2 全国民俗芸能大会共催
 - 3 ブロック別民俗芸能大会後援
 - 4 協賛・後援活動
 - 5 加盟促進活動

ご当地の民俗芸能の振興・市区町村相互の情報共有のためにもこの機会にぜひ全民連へのご加入をご検討ください。初年度の会費につきましては、免除のご相談も承っております。